

参考資料 調査票

(1) 小学生

児童生徒の生活に関するアンケート調査(小学生)

I. あなたについて

問1 あなたの通っている学校の学校種別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|-----------|-------------|
| 1. 市立 | 2. 国立 | 3. 特別支援学校 | 4. 聴覚特別支援学校 |
|-------|-------|-----------|-------------|

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|--------|---------|
| 1. 男子 | 2. 女子 | 3. その他 | 4. 答えない |
|-------|-------|--------|---------|

問3 あなたが住んでいる(普段生活している)校区を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|------------------|---------|---------|------------------|---------|
| 1. 西国分 | 2. 荘島 | 3. 日吉 | 4. 篠山 | 5. 京町 |
| 6. 南薫 | 7. 烏飼 | 8. 長門石 | 9. 小森野 | 10. 金丸 |
| 11. 東国分 | 12. 御井 | 13. 南 | 14. 合川 | 15. 山川 |
| 16. 上津 | 17. 高良内 | 18. 宮ノ陣 | 19. 山本 | 20. 草野 |
| 21. 安武 | 22. 荒木 | 23. 大善寺 | 24. 善導寺 | 25. 大橋 |
| 26. 青峰 | 27. 津福 | 28. 船越 | 29. 水縄 | 30. 田主丸 |
| 31. 水分け | 32. 竹野 | 33. 川会 | 34. 柴刈 | 35. 弓削 |
| 36. 北野 | 37. 大城 | 38. 金島 | 39. 城島(下田・浮島を含む) | |
| 40. 江上 | 41. 青木 | 42. 西牟田 | 43. 犬塚 | 44. 三猪 |
| 45. その他(久留米市外など) | | | | |

問4 あなたが現在一緒に住んでいるのは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|----------|
| 1. お母さん | 2. お父さん | 3. おばあさん | 4. おじいさん |
| 5. 兄・姉⇒()人 | 6. 弟・妹⇒()人 | 7. その他() | |

問5 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|------------|---------|
| 1. よい | 2. まあよい | 3. ふう | 4. あまりよくない | 5. よくない |
|-------|---------|-------|------------|---------|

② おばあさん、あるいはおじいさんをお世話している人にお聞きします。おばあさん、おじいさんはどのような状態ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 高齢(65歳以上) | 2. 介護(食事や身の回りの世話)が必要 |
| 3. 認知症 | 4. 身体障害 |
| 5. 知的障害 | 6. こころの病気(うつ病など) |
| 7. お酒やギャンブルで困っている | 8. 6、7以外の病気 |
| 9. 日本語が苦手 | 10. その他() |
| 11. わからない | |

③ きょうだいをお世話している人にお聞きします。きょう代いはどのような状態ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| 1. 若い | 2. 介護(食事や身の回りのお世話)が必要 |
| 3. 身体障害 | 4. 知的障害 |
| 5. 病気 | 6. 日本語が苦手 |
| 7. その他() | 8. わからない |

④ 「その他」の人をお世話している人にお聞きします。「その他」の人はどのような状態ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 高齢(65歳以上) | 2. 若い |
| 3. 介護(食事や身の回りのお世話)が必要 | 4. 認知症 |
| 5. 身体障害 | 6. 知的障害 |
| 7. こころの病気(うつ病など) | 8. お酒やギャンブルで困っている |
| 9. 7、8以外の病気 | 10. 日本語が苦手 |
| 11. その他() | 12. わからない |

(3)あなたはどのようなお世話をしていますか。お世話をしている人が何人いる場合には、あてはまる番号すべてに○をしてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 家事(食事の準備や掃除、洗濯) | 2. きょうだいのお世話や送り迎え |
| 3. 入浴やトイレのお世話 | 4. 買い物や散歩と一緒にいく |
| 5. 病院へ一緒に行く | 6. 話を聞く |
| 7. 見守り | 8. 通訳(日本語や手話など) |
| 9. お金の管理 | 10. 薬の管理 |
| 11. その他() | |

(4)あなたはお世話を誰と一緒にしていますか。何人かお世話をしている人がいる場合には、あてはまる番号すべてに○をしてください。

- | | | | |
|----------------------|------------|----------|----------|
| 1. お母さん | 2. お父さん | 3. おばあさん | 4. おじいさん |
| 5. きょうだい | 6. しんせきのひと | 7. 自分のみ | |
| 8. 福祉サービス(ヘルパーなど)を利用 | 9. その他() | | |

(5)あなたは何才からお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年でかまいません)

()才から

(6)あなたはどのくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3～5日 | 3. 週に1～2日 |
| 4. 1か月に数日 | 5. その他() | |

(7)あなたは学校のある日に何時間くらいお世話をしていますか。日によって違う場合は、この1ヶ月でいちばん長かった日の時間を教えてください。(数字を記入)

1日()時間くらい

問13 お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 学校に行きたくても行けない | 2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう |
| 3. 宿題など勉強する時間がない | 4. 学校の行事や活動に参加できない |
| 5. 眠る時間が足りない | 6. 友だちと遊ぶことができない |
| 7. 習い事ができない | 8. 自分の時間が取れない |
| 9. その他() | 10. 特にない |

問14 お世話をすることに大変さを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|------------|-------------|-------------|-----------------|
| 1. 体力の面で大変 | 2. 気持ちの面で大変 | 3. 時間の余裕がない | 4. 特に大変さは感じていない |
|------------|-------------|-------------|-----------------|

問15 あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ある ⇒問16へ | 2. ない ⇒問17へ |
|-------------|-------------|

問16 問15で「1. ある」と答えた人にお聞きします。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 家族(お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい) | 2. しんせき(おじさん、おばさんなど) |
| 3. 友だち | 4. 学校の先生(保健室の先生以外) |
| 5. 保健室の先生 | 6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
(学校で先生以外に相談を聞いてくれる大人) |
| 7. 病院・医療・福祉サービスの人 | 8. 近所の人 |
| 9. SNS(LINEなど)上での知り合い | 10. 市役所の人 |
| 11. 民生委員・児童委員の人 | 12. その他() |

⇒問16を回答したら問19へ進んでください

問17 問15で「2. ない」と答えた人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 相談するほどの悩みではないから | 2. 誰に相談するのがよいかわからないから |
| 3. 相談できる人がいないから | 4. 家族のことを話したくないから |
| 5. 家族から他人に相談しないように言われているから | 6. 家族に対して嫌な思いを持たれたくないから |
| 7. 相談しても何も変わらないから | 8. その他() |

問18 問15 で「2. ない」と答えた人にお聞きします。あなたがお世話している家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない

問19 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1. 自分のことについて話を聞いてほしい
- 2. 家族のお世話について相談にのってほしい
- 3. 自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい(ヘルパーなど)
- 4. 自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい(ヘルパーなど)
→具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか()
- 5. 家族の病気や障害、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい
- 6. 自由に使える時間がほしい
- 7. 勉強を教えてほしい
- 8. お金の面で支援してほしい
- 9. その他()
- 10. 特にない
- 11. わからない

問20 へ

問21 へ

問20 問19 で「1. 自分のことについて話を聞いてほしい」または「2. 家族のお世話について相談にのってほしい」と答えた人にお聞きします。どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 直接会って 2. 電話 3. SNS (LINEなど)
4. 電子メール 5. その他()

問21 子どもの権利について下の文章を読んでお答えください。

「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」では、以下のような権利を子どもに保障しており、子どもにとって一番いいことは何かということを中心にしなければならぬと述べています。

【生きる権利】

栄養のある食事をとったり、病気やけがをしたら治療を受けられること。など

【育つ権利】

教育を受け、休んだり遊んだりできること。

考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。など

【守られる権利】

あらゆる種類の差別やまわりからの暴力から守られること。など

【参加する権利】

自由に意見を言ったり、いろいろな活動に参加したりできること。など

あなたは、自分の権利が守られていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------|---------------|---------------|
| 1. 守られている | 2. だいたい守られている | 3. あまり守られていない |
| 4. 守られていない | 5. わからない | |

問22 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、こうしてほしいと思うこと、他にも困っていることがあれば自由に書いてください。

問23 最後に、家族のお世話について悩んでいて、今すぐ「相談したい」、「何かしてほしい」と思っている人のみ、こちらに学校名とお名前を書いてください。

※こちらにお名前を書いた場合、久留米市がお名前やアンケートの内容を確認し、お話を聞かせてもらうために、学校経由で連絡をする可能性があります。個人情報は守られますので、安心してください。

学校名:

お名前:

家族のお世話をするのは、とても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生などへ相談してください。

－アンケートにご協力いただき、どうもありがとうございました。－

相談したいけど問23に書きたくない人は、直接「結らいいん」(電話:0120-870-552)に電話することもできます。久留米市役所 子育てサポートセンターにつながります。子どもの相談を受ける専門の相談員が対応するので安心してください。そうじや料理、家のことのお手伝いもできます。

(2) 中学生

児童生徒の生活に関するアンケート調査(中学生)

I. あなたについて

問1 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学2年 2. 高校2年

問2 あなたの通っている学校の学校種別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 公立 2. 国立 3. 私立 4. 特別支援学校
5. 聴覚特別支援学校

問3 高校生(問1 で「2」と回答した方)にお聞きします。あなたの通っている課程を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 4. その他()

問4 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 答えない

問5 あなたが住んでいる(普段生活している)地区を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. 西国分 2. 荘島 3. 白吉 4. 篠山 5. 京町
6. 南薫 7. 鳥飼 8. 長門石 9. 小森野 10. 金丸
11. 東国分 12. 御井 13. 南 14. 合川 15. 山川
16. 上津 17. 高良内 18. 宮ノ陣 19. 山本 20. 草野
21. 安武 22. 荒木 23. 大善寺 24. 善導寺 25. 大橋
26. 青峰 27. 津福 28. 船越 29. 水縄 30. 田主丸
31. 水分 32. 竹野 33. 川会 34. 柴刈 35. 弓削
36. 北野 37. 大城 38. 金島 39. 城島(下田・浮島を含む)
40. 江上 41. 青木 42. 西牟田 43. 犬塚 44. 三瀬
45. その他(久留米市外など)

問6 あなたが現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父
5. 兄・姉⇒()人 6. 弟・妹⇒()人 7. その他()

問7 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

II. 普段の生活について

問8 学校への通学状況(病気の場合を除く)について教えてください。(あてはまる番号1つに○)

(1) 欠席の状況

1. ほとんど欠席しない 2. たまに欠席する 3. よく欠席する

(2) 遅刻や早退の状況

1. ほとんどしない 2. たまにする 3. よくする

問9 部活動(学校外での活動を含む)や習い事をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい 2. いいえ

問10 普段の学校生活であてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業中に居眠りすることが多い 2. 宿題や課題ができていないことが多い
 3. 持ち物の忘れ物が多い 4. 部活動や習い事を休むことが多い
 5. 提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い
 6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する 7. 保健室で過ごすことが多い
 8. 学校では1人で過ごすことが多い 9. 友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
 10. 家のことが気になって落ち着けないことが多い 11. 特にない

問11 現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友人との関係のこと 2. 学業成績のこと
 3. 進路のこと 4. 部活動のこと
 5. 学費など学校生活に必要なお金のこと 6. 塾(通信含む)や習い事のこと(行きたくても行けないなど)
 7. 家庭の経済的状況のこと 8. 自分と家族との関係のこと
 9. 家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど) 10. 病気や障害のある家族のこと
 11. 自分のために使える時間が少ないこと 12. その他()
 13. 特にない ⇒問13へ

問12 問11で1.~12.のいずれかを回答した方にお聞きします。回答した悩みや困りごとについて、相談のついでに、話を聞いてくれる人がいますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 相談相手や話を聞いてくれる人がいる 2. 相談相手や話を聞いてくれる人がいない
3. 相談や話をしたくない

問13 進路希望についておたずねします。あなたは将来どの学校まで行きたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 中学校まで 2. 高校まで 3. 短期大学・専門学校まで 4. 大学・大学院まで
5. その他() 6. わからない

III. 家庭や家族のことについて

問14 家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。(ここで「お世話」とは本来、大人がすると考えられる食事のしたく、洗たくなどの家事や家族のお世話などを日常的にすることです。)(あてはまる番号1つに○)

1. いる 2. いない ⇒問25へ

問15 問14で「1. いる」と回答した方にお聞きします。お世話の状況について教えてください。

(1)お世話をしている方(あてはまる番号すべてに○)

1. 母親	2. 父親	→	(2)①の質問へ進んでください
3. 祖母	4. 祖父	→	(2)②の質問へ進んでください
5. きょうだい		→	(2)③の質問へ進んでください
6. その他()		→	(2)④の質問へ進んでください

※次のページへ

お世話をしている人が何人いる場合には、それぞれについてお答えください。

(2)お世話をしている方の状況やあなたが行っているお世話について教えてください。

① 母親、父親をお世話している方にお聞きします。それはどのような理由ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 高齢(65歳以上)	2. 介護(食事や身の回りの世話)が必要
3. 認知症	4. 身体障害
5. 知的障害	6. 精神科の病気
7. お酒やギャンブルの問題がある	8. 6、7以外の病気
9. 日本語が苦手	10. 仕事が忙しく、つかれている
11. 母親が妊娠中・乳幼児がいる	12. その他()
13. わからない	

② 祖父、祖母をお世話している方にお聞きします。それはどのような理由ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 高齢(65歳以上)	2. 介護(食事や身の回りの世話)が必要
3. 認知症	4. 身体障害
5. 知的障害	6. 精神科の病気
7. お酒やギャンブルの問題がある	8. 6、7以外の病気
9. 日本語が苦手	10. その他()
11. わからない	

③ きょうだいをお世話している方にお聞きします。それはどのような理由ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 若い	2. 介護(食事や身の回りのお世話)が必要
3. 身体障害	4. 知的障害
5. 病気	6. 日本語が苦手
7. その他()	8. わからない

④「その他」の人をお世話している方にお聞きします。それはどのような理由ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 高齢(65歳以上) | 2. 若い |
| 3. 介護(食事や身の回りのお世話)が必要 | 4. 認知症 |
| 5. 身体障害 | 6. 知的障害 |
| 7. 精神科の病気 | 8. お酒やギャンブルの問題がある |
| 9. 7、8以外の病気 | 10. 日本語が苦手 |
| 11. その他() | 12. わからない |

(3)あなたがしているお世話の内容を教えてください。何人かいる場合はあてはまる番号を選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-------------------------|------------------------------|----------|
| 1. 家事(食事の準備や掃除、洗たくなど) | 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など | |
| 3. 身体的な介護(入浴やトイレのお世話など) | 4. 外出の付き添い(買い物、散歩など) | |
| 5. 病院への付き添い | 6. 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど) | |
| 7. 見守り | 8. 通訳(日本語や手話など) | 9. お金の管理 |
| 10. 薬の管理 | 11. その他() | |

(4)お世話は誰と行っていますか。何人かいる場合はあてはまる番号を選んでください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 |
| 5. きょうだい | 6. 親戚の人 | 7. 自分のみ | 8. 福祉サービス(ヘルパーなど)を利用 |
| 9. その他() | | | |

(5)お世話を始めたあなたの年齢をお答えください。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)

()歳から

(6)どれくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3～5日 | 3. 週に1～2日 |
| 4. 1か月に数日 | 5. その他() | |

(7) 平日に何時間程度お世話を 行っていますか。日によって異なる場合は、この 1ヶ月で最も長かった日の時間をお答えください。(数字を記入)

1日()時間程度

問16 お世話をしているために、やりたいけど、できていないことはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校に行きたくても行けない	2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう
3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない	4. 学校の行事や活動に参加できない
5. 睡眠が十分に取れない	6. 友人と遊ぶことができない
7. 部活動や習い事ができない、もしくはやめなければならなかった	8. 進学先や就職などの進路の変更を考えたいといけな、または進路を変更した
9. 自分の時間が取れない	10. その他()
11. 特にな	

問17 お世話をするなかで何につらさ・ストレスを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 体力面 2. 精神面 3. 時間的に余裕がない 4. 特につらさは感じていない

問18 お世話をしている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. ある ⇒問19へ 2. ない ⇒問20へ

問19 問18で「1. ある」と回答した方にお聞きします。悩みを相談した相手は誰ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 家族(母親、父親、祖母、祖父、きょうだい) | 2. 親戚(おば、おじなど) |
| 3. 友人 | 4. 学校の先生(保健室の先生以外) |
| 5. 保健室の先生 | 6. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー |
| 7. 医師や看護師、その他病院の人 | 8. ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人 |
| 9. 市役所や保健センターの人 | 10. 民生委員・児童委員の人 |
| 11. 近所の人 | 12. SNS上での知り合い |
| 13. その他() | ⇒問19を回答したら問22へ進んでください |

問20 問18で「2. ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 誰かに相談するほどの悩みではない |
| 2. 家族以外の人に相談するような悩みではない |
| 3. 誰に相談するのがよいかわからない |
| 4. 誰かに相談したいが、相談できる人が身近にいない |
| 5. 誰かに相談したいが、家族のこのため話にくい |
| 6. 家族のことを知られたくない |
| 7. 家族に対して偏見をもたれたくない |
| 8. 誰かに相談したいが、家族から他人に相談しないように言われている |
| 9. 誰かに相談したいが、家族に対して嫌な思いを持たれたくない |
| 10. 相談しても状況が変わると思わない |
| 11. その他() |

問21 問18で「2. ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お話を聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問24 問23 で「1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい」「2. 家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方にお聞きします。どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| 1. 直接会って | 2. 電話 | 3. SNS |
| 4. 電子メール | 5. その他() | |

問25 あなたは、家族のお世話をしている子どもが悩みを相談できる以下の相談窓口を知っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校(担任の先生や保健室の先生)
2. 久留米市ヤングケアラー相談・支援窓口(TEL:0942-30-9302)
(久留米市の相談窓口です)
3. 結らいん(TEL:0120-870-552)
(18歳までの子どもが利用できる久留米市の電話相談窓口です)
4. 24時間子ども SOS ダイヤル(TEL:0120-0-78310)
(心の教育センターの24時間対応の電話相談窓口です)
5. 児童相談所相談専用ダイヤル(TEL:0120-189-783)
(児童相談所の24時間対応の電話相談窓口です)
6. 知らない

問26 子どもの権利について下の文章を読んでお答えください。

「子どもの権利条約(児童の権利に関する条約)」では、以下のような権利を子どもに保障しており、子どもにとって一番いいことは何かということを中心にしなければならぬと述べています。

【生きる権利】

栄養のある食事をとったり、病気やけがをしたら治療を受けられること。など

【育つ権利】

教育を受け、休んだり遊んだりできること。

考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができること。など

【守られる権利】

あらゆる種類の差別やまわりからの暴力から守られること。など

【参加する権利】

自由に意見を言ったり、いろいろな活動に参加したりできること。など

あなたは、自分の権利が守られていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|------------|---------------|---------------|
| 1. 守られている | 2. だいたい守られている | 3. あまり守られていない |
| 4. 守られていない | 5. わからない | |

問27 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、こうしてほしいと思うこと、他にも困っていることがあれば自由に書いてください。

問28 最後に、家族のお世話について悩んでいて、今すぐ「相談したい」、「何かしてほしい」と思っている人のみ、こちらに学校名とお名前を書いてください。

※こちらにお名前を書いた場合、久留米市がお名前やアンケートの内容を確認し、お話を聞かせてもらうために、学校経由で連絡をする可能性があります。個人情報は守られますので、安心してください。

学校名:

お名前:

家族のお世話をするのは、とても価値のある大切なことです。ただ、お世話の負担が大きいと気持ちや体力の面で大変な思いをすることがあるかもしれません。

あなた自身、あるいは友だちなどで、家族のお世話をすることで悩みや心配なことがある場合には、学校の先生などへ相談してください。

—アンケートにご協力いただき、どうもありがとうございました。—

相談したいけど問28に書きたくない人は、直接「結らいいん」(電話:0120-870-552)に電話することもできます。久留米市役所 子育てサポートセンターにつながります。子どもの相談を受ける専門の相談員が対応するので安心してください。そうじや料理、家のことのお手伝いもできます。

(3) 学校

学校におけるヤングケアラーへの対応に関するアンケート調査

I. 基本情報

問1 学校種別をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-----------|-----------|----------------|--------------|
| 1. 市立小学校 | 2. 市立中学校 | 3. 市立高等学校 | 4. 私立中学校 |
| 5. 私立高等学校 | 6. 県立高等学校 | 7. 県立高等学校(定時制) | |
| 8. 国立小学校 | 9. 国立中学校 | 10. 組合立高等学校 | 11. 国立高等専門学校 |

問2 学校名をお教えてください。

学校名:

問3 学校規模(児童・生徒数)をお教えてください。

児童・生徒数:()人

問4 ご回答される方の役職をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|---------|-----------|
| 1. 校長 | 2. 副校長・教頭 | 3. 主幹教諭 | 4. その他() |
|-------|-----------|---------|-----------|

II. 支援が必要だと思われる児童・生徒への対応についてお伺いします。

問5 SSW、SC の派遣・配置状況(令和5年9月末時点)をお伺いします。

(1)SSW の派遣・配置状況(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 週に2日～4日派遣・配置している | 2. 週に1日程度派遣・配置している |
| 3. その他() | 4. 派遣・配置していない |

(2)SC の派遣・配置状況(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 週に2日～4日派遣・配置している | 2. 週に1日程度派遣・配置している |
| 3. その他() | 4. 派遣・配置していない |

問6 下記の児童・生徒について校内で共有しているケースはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 学校を休みがちである | 2. 遅刻や早退が多い |
| 3. 保健室で過ごしていることが多い | 4. 精神的な不安定さがある |
| 5. 身だしなみが整っていない | 6. 学力が低下している |
| 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い | 8. 保護者の承諾が必要な書類等の提出遅れや提出忘れが多い |
| 9. 学校に必要なものを家庭から用意してもらえない | 10. 部活を途中でやめてしまった |
| 11. 修学旅行や宿泊行事等を欠席する | 12. 校納金が遅れる、未払い |
| 13. その他() | |

問7 校内ではどのような体制で情報共有・対応の検討を行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 学年会 | 2. 生徒指導部会・特別支援教育部会 |
| 3. ケース会議 | 4. 不登校に関する対策会議 |
| 5. 個別に検討している →問9へ | 6. その他 |

問8 問7について、会議の頻度はどれくらいですか。(あてはまる欄に番号を記入)

	頻度
1. 学年会	
2. 生徒指導部会・特別支援教育部会	
3. ケース会議	
4. 不登校に関する対策会議	
5. その他()	

<頻度の選択肢>

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1. 毎週 | 2. 2週間に1回程度 | 3. 月に1回程度 |
| 4. 半年に1回程度 | 5. 年に1回程度 | 6. 適宜 |

問9 問6のケースについて、貴校ではどのような体制・方法で情報共有・対応の検討を行っていますか。関わる教職員、情報共有や検討の方法について、具体的にお教えてください。

問10 問6のケースについて、学校以外の関係機関と連携して、必要に応じて情報共有や対応の検討を行うための体制がありますか。下記1～3のそれぞれについてお答えください。また、連携体制がある場合は、連携する関係機関を選択肢からお選びください。

ケース	体制(1つに○)	関係機関(あてはまる数字を記入)
1. 要保護児童対策地域協議会の登録ケース	1. ある _____ 2. 特にない	→
2. 不登校のケース	1. ある _____ 2. 特にない	→
3. それ以外	1. ある _____ 2. 特にない	→

<関係機関の選択肢>

<p>【行政】</p> <p>1. 児童相談所</p> <p>2. 市子ども未来部</p> <p>3. 市(上記以外)</p> <p>4. 警察や刑事司法関係機関(少年院、保護観察所など)</p> <p>【医療】</p> <p>5. 医療機関</p> <p>6. 訪問看護事業所</p> <p>【保育・教育】</p> <p>7. 関係小学校・中学校・高等学校・教育委員会</p> <p>8. 保育園・幼稚園など</p> <p>9. 校外教育支援教室「らるご」</p> <p>10. フリースクール</p> <p>【障害者支援】</p> <p>11. 障害者基幹相談支援センター</p> <p>12. 障害者相談支援事業所</p> <p>13. 発達障害者支援センターあおぞら</p> <p>14. 障害者福祉サービス事業所(ホームヘルプ)</p>	<p>【高齢者支援】</p> <p>15. 居宅介護支援事業所 (ケアプラン・ケアマネージャー)</p> <p>16. 地域包括支援センター</p> <p>【権利擁護】</p> <p>17. 福岡人権擁護委員協議会</p> <p>18. 弁護士会</p> <p>19. 成年後見推進センター</p> <p>【地域における子ども等支援】</p> <p>20. 社会福祉協議会</p> <p>21. 民生委員・主任児童委員</p> <p>22. 子ども食堂などの民間団体・施設</p> <p>【外国人支援】</p> <p>23. 福岡県外国人相談センター</p> <p>24. その他()</p>
---	---

Ⅲ. ヤングケアラーについてお伺いします。

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている児童・生徒のことです。

責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

問11 貴校ではヤングケアラーという概念を認識していますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------------------|--------|
| 1. 言葉を知らない | } 問15へ |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが、具体的には知らない | |
| 3. 言葉は知っているが、学校としては特別な対応をしていない | |
| 4. 言葉を知っており、学校として意識して対応している | →問12へ |

問12 問11で「4. 言葉を知っており、学校として意識して対応している」と回答した方にお伺いします。
ヤングケアラーと思われる児童・生徒の実態を把握していますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 把握している | →問13へ |
| 2. 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいるが、その実態は把握していない | } 問15へ |
| 3. 該当する子どもはいない(これまでいなかった) | |

問13 問12で「1. 把握している」と回答した方にお伺いします。

ヤングケアラーと思われる児童・生徒をどのように把握していますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. アセスメントシートやチェックリストなどのツールを用いている |
| 2. 特定のツールはないが、児童生徒や保護者の話や様子から把握している。 |
| 3. その他() |

問14 問12で「1. 把握している」と回答した方にお伺いします。

ヤングケアラーの実態把握に取り組む際に工夫していること・難しいことについて、
具体的にお教えてください。

--

問15 下のヤングケアラーの定義を踏まえてお答えください。

<ヤングケアラーのイメージ例>



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

こども家庭庁 (<https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer/>、参照 2023-08-04) を加工して作成

現在、貴校にヤングケアラーと思われる(該当する可能性のある)児童・生徒はいますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. いる	→問16へ
2. いない	---問20へ
3. わからない	---

問16 問15で「1. いる」と回答した方にお伺いします。

ヤングケアラーと思われる児童・生徒の状況は下記のうちどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 障害や病気のある家族に代わり、家事(買い物、料理、洗濯、掃除など)をしている
2. 家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている
3. 家族の代わりに、障害や病気のあるきょうだいの世話をしている
4. 目を離せない家族の見守りや声かけをしている
5. 家族の通訳をしている(日本語や手話など)
6. 家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている
7. アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している
8. 病気の家族の看病をしている
9. 障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている
10. 障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている
11. その他()

問17 問15で「1. いる」と回答した方にお伺いします。

ヤングケアラーと思われる児童・生徒について、具体的に学校以外の外部(教育委員会、役所、要保護児童対策地域協議会など)の支援につないだケースはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 要保護児童対策地域協議会(市家庭子ども相談課や児童相談所等)に通告したケースがある →問19①へ
2. 要保護児童対策地域協議会(市家庭子ども相談課や児童相談所等)に通告はしていないが、学校以外の外部の支援につないだケースがある →問19②へ
3. 外部の支援にはつないでいない(学校内で対応している) →問18及び問19③へ

問18 問17で「3. 外部の支援にはつないでいない(学校内で対応している)」と回答した方にお伺いします。

その理由をお教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校内で対応できているから
2. 外部の支援につなぐほどの課題がないと思われるため
3. 保護者との連携や関係者による支援を得られているため
4. 実態を把握している段階であるため
5. 家庭内の様子が分からず、確認がないため
6. 本人から誰にも知られたくないと伝えられているから
7. つなぎ先が分からないため
8. その他()

	6. 感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど) 7. 見守りや看病など 8. 通訳(日本語や手話など) 9. 金銭管理 10. 薬の管理 11. その他() 12. わからない
	d)ヤングケアラーと気づいた理由・きっかけ 1. 児童・生徒本人から話を聞いた 2. 児童・生徒の学校生活の状況、様子から 3. 学校での面談やアンケートから 4. 養護教諭、SC、SSW からの報告 5. 保護者・親族からの相談や保護者の状況から 6. 家庭訪問 7. 出身校園からの引継ぎ 8. その他()
検討したがつなげ なかった機関	
つなげなかった理 由	
支援をしていく上 での校内体制及び 周りの教職員の協力	
学校で行った支援	
支援した結果、 児童・生徒の変化	

問 20 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童・生徒自身がヤングケアラーについて知るための教育・啓発
2. 保護者がヤングケアラーについて知るための啓発・情報提供
3. 教職員がヤングケアラーについて知ること
4. 学校にヤングケアラーが何人いるか把握すること
5. SSW や SC などの専門職の配置が充実すること
6. 教職員に児童・生徒が相談しやすい関係をつくること
7. ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること
8. 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口があること
9. 学校がヤングケアラーの支援について相談できる機関があること
10. 学校が連携する NPO などのヤングケアラーを支援する団体が増えること
11. 福祉と教育の連携を進めること(具体的に)
12. その他()

問 21 学校でヤングケアラーの対応をする上で、課題だと思うことはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校においてヤングケアラーの概念や支援対象としての認識が不足している
2. ヤングケアラーの児童生徒に関する実態の把握が困難である
3. ヤングケアラーである児童・生徒自身やその家族がヤングケアラーという問題を認識していない
4. その他()

問 22 ヤングケアラーを支援するにあたって、学校で、今後取り組み可能なことはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童・生徒へのヤングケアラーについての啓発
2. 保護者に対するヤングケアラーについての啓発・情報提供
3. 教職員に対するヤングケアラーについての研修
4. 学校内のヤングケアラーの把握
5. SSW や SC などの専門職の配置推進
6. 児童・生徒が教職員に相談しやすい関係の構築
7. ヤングケアラーについて検討する組織を校内につくること
8. 学校にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口の設置
9. ヤングケアラーを支援する NPO などとの連携
10. 福祉に関する外部機関との連携(具体的に)
11. その他()
12. 特にない

(1) 問 22 について現場として優先して取り組みたいと思っている項目を優先順位が高い方から 3つお教えてください。

優先順位1位:() 優先順位2位:() 優先順位3位:()

問 23 久留米市役所こども子育てサポートセンター内にある
「久留米市ヤングケアラー相談・支援窓口」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 知っている
2. 知らない

問24 ヤングケアラーを支援するために、学校が今後、連携を強化していく必要があると思う機関について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

<p>【行政】</p> <p>1. 児童相談所</p> <p>2. 市子ども未来部</p> <p>3. 市(上記以外)</p> <p>4. 警察や刑事司法関係機関(少年院、保護観察所など)</p> <p>【医療】</p> <p>5. 医療機関</p> <p>6. 訪問看護事業所</p> <p>【保育・教育】</p> <p>7. 関係小学校・中学校・高等学校・教育委員会</p> <p>8. 保育園・幼稚園など</p> <p>9. 校外教育支援教室「らるご」</p> <p>10. フリースクール</p> <p>【障害者支援】</p> <p>11. 障害者基幹相談支援センター</p> <p>12. 障害者相談支援事業所</p> <p>13. 発達障害者支援センターあおぞら</p> <p>14. 障害者福祉サービス事業所(ホームヘルプ)</p>	<p>【高齢者支援】</p> <p>15. 居宅介護支援事業所 (ケアプラン・ケアマネージャー)</p> <p>16. 地域包括支援センター</p> <p>【権利擁護】</p> <p>17. 福岡人權擁護委員協議会</p> <p>18. 弁護士会</p> <p>19. 成年後見推進センター</p> <p>【地域における子ども等支援】</p> <p>20. 社会福祉協議会</p> <p>21. 民生委員・主任児童委員</p> <p>22. 子ども食堂などの民間団体・施設</p> <p>【外国人支援】</p> <p>23. 福岡県外国人相談センター</p> <p>24. その他()</p>
---	---

(1) 問24について現場として優先して連携強化していきたいと思っている機関の優先順位が高い方から3つ教えてください。

優先順位1位:() 優先順位2位:() 優先順位3位:()

問25 ヤングケアラーに関して、ご意見・ご提案・ご要望等あればご自由にお答えください。

久留米市
ヤングケアラー支援のための子どもの生活実態調査 報告書
令和6年3月発行

発行 久留米市 子ども未来部 こども子育てサポートセンター
〒830-8520 福岡県久留米市城南町15番地3
TEL 0942-30-9302
FAX 0942-30-9718